

親子でおもしろクリスマスキャンドルづくり

いわみざわチャレンジスクール「親子でおもしろクリスマスキャンドルづくり」を12月11日に実施しました。

今回作るキャンドルはろう製のチップと氷を使った「カラーキャンドル」とアロマオイルを使った「アロマキャンドル」の2つです。

「カラーキャンドル」は、芯となるろうソクを固定した紙コップにハートや星などの形をしたチップと氷を入れ、その上から溶かしたパラフィンを流し込みます。ろうの熱で氷の部分が溶け不規則にあいた穴とそこからきれいな色のチップが顔を出し、かわいいキャンドルになります。

続いての「アロマキャンドル」は、小さめの紙コップに色の違うろうを3回にわけて流し込んだ後、好みのアロマを数滴たらして作る、3層のにおい付きキャンドルです。

事業では、安全に配慮して慎重に作業を進めたあと、ろうがしっかり固まるまでの待ち時間を使って、ろうソクの炎の観察も行いました。炎がいくつかの層に分かれていることや、固体のろうが液体、気体へと変化して燃えていることなどを学びました。

キャンドルづくりのクライマックスは、最後の紙コップをペリペリとはがすところです。どんなキャンドルが出来上がっているのか期待と不安の中、紙コップから現れたきれいなキャンドルに皆さんの笑顔がはじけて事業は終了となりました。



今回のいわチャレは …

参加者：12人（小学生6名・保護者6名）

指導者：岩見沢郷土科学館管理指導員 藤森 正男

みなさんありがとうございました